



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パーカーコーポレーション
コード番号 9845 URL <http://www.parkercorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 宏一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 山崎 敏男

TEL 03-5644-0600

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,178	△2.8	208	△46.4	186	△46.3	95	△47.0
23年3月期第1四半期	6,355	29.2	388	—	346	—	180	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 313百万円 (66.2%) 23年3月期第1四半期 188百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.69	—
23年3月期第1四半期	6.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	27,136	14,094	46.6
23年3月期	26,657	13,725	46.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,637百万円 23年3月期 12,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	2.50	4.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,400	△4.1	350	△55.6	350	△48.6	210	△39.1	8.03
通期	26,600	2.2	1,200	△16.2	1,200	18.2	700	98.4	26.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	26,801,452 株	23年3月期	26,801,452 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	882,133 株	23年3月期	882,133 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	25,919,319 株	23年3月期1Q	26,324,162 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計年度におけるグローバル経済は、欧州における金融不安等の懸念材料がありましたが、アジア経済圏における景気の回復基調に支えられて推移しました。わが国の経済につきましては、本年3月11日に発生した東日本大震災がサプライチェーンに大きな打撃を与え更には電力供給問題にも発展し、深刻な状況に陥りました。

このような経済情勢の下、当社グループにおきましてはアジア経済圏では堅調でしたが、国内では自動車メーカーをはじめとする大手ユーザーの減産の影響は避けられず、販売は減少いたしました。新規商品による新規顧客と需要の開拓や経費効率の向上にも継続して努めると共に、節電への取組みも開始しユーザーと共に早期回復に向けて注力してまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期の連結業績は、売上高は6,178百万円（前年同四半期比2.8%減）、営業利益は208百万円（前年同四半期比46.4%減）、経常利益は186百万円（前年同四半期比46.3%減）となり、四半期純利益は95百万円（前年同四半期比47.0%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

食品業界向け設備物件の受注が順調に推移したものの、自動車製造関連の装置販売は減少しました。

当部門の売上高は、509百万円（前年同四半期比1.4%増）、営業損失は48百万円（前年同四半期の営業損失は27百万円）となりました。

・化成品部門

中国における自動車生産は順調に推移しましたが、国内においては震災の影響により自動車製造関連部材の販売が減少しました。

当部門の売上高は、1,150百万円（前年同四半期比8.6%減）、営業利益は117百万円（前年同四半期比23.7%減）となりました。

・化学品部門

アジア経済圏におけるケミカル品の販売及びディスクレーティング加工の売上高は順調に推移しましたが、中国における化学品新工場の立ち上げや原材料価格高騰の影響を受けました。

当部門の売上高は、1,063百万円（前年同四半期比2.1%増）、営業損失は41百万円（前年同四半期の営業損失は20百万円）となりました。

・産業用素材部門

アジア経済圏及び欧州における自動車や家電向け防音材の販売は堅調に推移しましたが、国内では震災による生産の一時停止や減産により販売は減少しました。

当部門の売上高は、2,071百万円（前年同四半期比11.1%減）、営業利益は153百万円（前年同四半期比45.6%減）となりました。

・化工品部門

カーケア関連ケミカル及びファインケミカルの販売は回復基調となり、新規開発商品も導入しました。

当部門の売上高は、744百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は11百万円（前年同四半期の営業損失は4百万円）となりました。

・その他部門

中国及びロシア向け原材料の貿易が好調に推移し売上高が増加しました。

当部門の売上高は、637百万円（前年同四半期比22.5%増）、営業利益は15百万円（前年同四半期比185.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度末と比べ478百万円増加し、27,136百万円となりました。主な要因は、上海特信の新規連結等に伴う有形固定資産の増加(249百万円)及び保有株式の株価の上昇等に伴う投資有価証券の増加(144百万円)によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ109百万円増加し、13,042百万円となりました。主な要因は、短期借入金金の増加(194百万円)によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ369百万円増加し、14,094百万円となりました。主な要因は、少数株主持分の増加(177百万円)によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、前回公表の計画(平成23年5月16日付決算短信)に修正はありません。また今後におきましても、経済環境や市場動向を注視し、業績予想の適切な開示に努めてまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,240,226	4,909,991
受取手形及び売掛金	7,212,971	6,963,313
商品及び製品	1,509,184	1,622,648
仕掛品	33,667	50,992
原材料及び貯蔵品	473,377	529,962
繰延税金資産	213,811	216,306
その他	372,890	786,562
貸倒引当金	△12,393	△11,361
流動資産合計	15,043,735	15,068,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,950,601	5,233,212
減価償却累計額	△2,531,983	△2,600,396
建物及び構築物(純額)	2,418,617	2,632,816
機械装置及び運搬具	3,078,869	3,094,627
減価償却累計額	△2,038,788	△2,115,574
機械装置及び運搬具(純額)	1,040,081	979,052
土地	4,172,171	4,177,928
リース資産	190,881	193,792
減価償却累計額	△87,714	△89,125
リース資産(純額)	103,167	104,667
建設仮勘定	148,622	232,464
その他	2,543,794	2,583,795
減価償却累計額	△2,174,647	△2,209,726
その他(純額)	369,147	374,069
有形固定資産合計	8,251,808	8,500,998
無形固定資産		
リース資産	52,618	45,041
その他	16,001	38,588
無形固定資産合計	68,619	83,630
投資その他の資産		
投資有価証券	2,748,589	2,893,362
長期貸付金	188,500	238,000
繰延税金資産	8,797	8,905
その他	537,925	533,357
貸倒引当金	△190,045	△189,970
投資その他の資産合計	3,293,766	3,483,655
固定資産合計	11,614,194	12,068,283
資産合計	26,657,929	27,136,699

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,772,335	3,784,564
短期借入金	4,191,894	4,386,586
1年内返済予定の長期借入金	300,000	275,000
リース債務	67,308	62,398
未払法人税等	266,038	120,117
賞与引当金	335,225	178,712
繰延税金負債	339	339
その他	646,089	841,407
流動負債合計	9,579,231	9,649,126
固定負債		
長期借入金	1,900,000	1,900,000
リース債務	94,880	93,741
繰延税金負債	161,068	200,674
退職給付引当金	907,270	915,119
役員退職慰労引当金	184,757	189,047
負ののれん	44,100	40,091
資産除去債務	13,198	13,296
その他	48,284	41,430
固定負債合計	3,353,559	3,393,400
負債合計	12,932,791	13,042,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	7,867,654	7,896,464
自己株式	△201,261	△201,261
株主資本合計	12,144,997	12,173,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	836,452	908,707
繰延ヘッジ損益	4,197	2,894
為替換算調整勘定	△538,954	△447,625
その他の包括利益累計額合計	301,696	463,976
少数株主持分	1,278,444	1,456,388
純資産合計	13,725,138	14,094,172
負債純資産合計	26,657,929	27,136,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	6,355,822	6,178,122
売上原価	4,508,319	4,459,559
売上総利益	1,847,502	1,718,562
販売費及び一般管理費	1,458,528	1,510,065
営業利益	388,974	208,497
営業外収益		
受取利息	3,790	5,643
受取配当金	13,291	13,839
負ののれん償却額	4,009	4,009
デリバティブ評価益	—	11,246
その他	11,125	18,829
営業外収益合計	32,216	53,568
営業外費用		
支払利息	15,565	14,308
持分法による投資損失	5,301	28,427
デリバティブ評価損	20,231	—
為替差損	27,593	22,261
その他	5,914	11,004
営業外費用合計	74,606	76,001
経常利益	346,584	186,063
特別利益		
固定資産売却益	1,639	2,397
特別利益合計	1,639	2,397
特別損失		
固定資産売却損	12,143	—
固定資産除却損	3,683	—
投資有価証券評価損	206	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	6,621	—
特別損失合計	22,656	—
税金等調整前四半期純利益	325,568	188,461
法人税、住民税及び事業税	98,097	60,037
法人税等調整額	1,330	△2,118
法人税等合計	99,427	57,919
少数株主損益調整前四半期純利益	226,140	130,542
少数株主利益	45,377	34,785
四半期純利益	180,762	95,757

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	226,140	130,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,224	58,459
繰延ヘッジ損益	△59	△1,303
為替換算調整勘定	101,365	109,503
持分法適用会社に対する持分相当額	△30,370	16,585
その他の包括利益合計	△37,289	183,244
四半期包括利益	188,851	313,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,616	258,038
少数株主に係る四半期包括利益	71,234	55,749

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計			
売上高									
外部顧客への売上高	502,708	1,258,940	1,042,116	2,331,269	700,509	5,835,544	520,277	—	6,355,822
セグメント間の内部 売上高又は振替高	182	49,869	7,535	13,482	403	71,472	16,960	△88,433	—
計	502,890	1,308,809	1,049,652	2,344,751	700,912	5,907,017	537,238	△88,433	6,355,822
セグメント利益 (△セグメント損失)	△27,751	153,977	△20,782	282,339	△4,348	383,433	5,541	—	388,974

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計			
売上高									
外部顧客への売上高	509,540	1,150,931	1,063,921	2,071,842	744,692	5,540,927	637,194	—	6,178,122
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63	56,210	10,261	12,662	408	79,605	25,445	△105,051	—
計	509,603	1,207,141	1,074,183	2,084,504	745,101	5,620,533	662,640	△105,051	6,178,122
セグメント利益 (△セグメント損失)	△48,074	117,552	△41,846	153,494	11,541	192,667	15,829	—	208,497

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。